

mobile computer
PM250-TA
PM250-TAH



PRACTICAL & VISION
PRAVION

製品構成



ご使用前に以下のものが揃っている事をご確認下さい。

- ・PM250本体
- ・電池パック
- ・ACアダプタ
- ・変換アダプタ



各部の名称

前面



各部の名称

背面



製品保証書

製品番号 model No.		
製造番号(S/N) Serial No.		
保証期間 (お買い上げ日から)	本体 1年間・バッテリー 6ヶ月間	
お客様	お名前	様
	会社名	
	ご住所	
	電話番号	() -
販売店	会社名	
	住所	〒
	電話番号	() -

使用不可

キーパッド



- ESCキー**—入力、実行を取り消します。
- BKSPキー**—最後に入力した数字や文字を削除します。
- ENTキー**—Enterキー
- SCANキー**—バーコードをスキャンします。
- 方向キー**—各インターフェースの操作を行います。
- F1~F4キー**—プログラムによって機能を割り当てる事が可能です。
- 数字キー**—数字や文字を入力する事が出来ます。

- CTRLキー**—コントロールキー
- FUNCキー**—ファンクションキー
- ALPHAキー**—入力言語の変更、または数字へ切替します。
- リセットキー**—本機をリセットします。
- 電源キー**—電源ON/OFFの切替をします。

電池パックの取り付け

1. 電池カバーを外す

ストラップを緩めます。



電池カバー固定用金具を、写真のように本体上部へ回します。

電池カバーを本体から外します。



電池パックの取り付け

2. 電池パックを取り付ける

印刷面を上にして、本体と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。



3. 電池カバーを取り付ける



電池カバーのツメを合わせてはめ込みます。電池カバー固定用金具を、写真の様に本体下部へ回します。その後、ハンドストラップを締めます。

電源のON/OFF切替



サスペンドモードは、機器の電源を切る直前の状態を保存して、次に電源を入れた時に電源を切る直前の状態から作業を再開する機能です。

電源キーを押す事で、サスペンドモード、もしくは機器が起動します。



機器の状態が不安定な場合、スタイラスペンにてリセットキーを押して下さい。その後、スタイラスペンをリセットキーから離すと機器が再起動します。

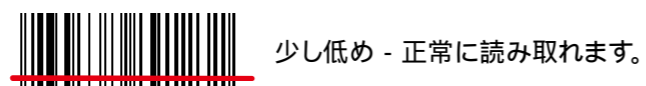
スキャン方法

スキャナの読み取り方向

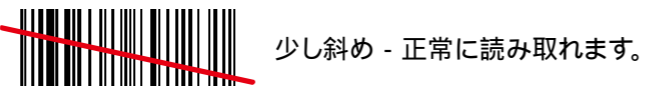
😊 レーザーがバーコード全体に当たっている



理想的な方向



少し低め - 正常に読み取れます。



少し斜め - 正常に読み取れます。

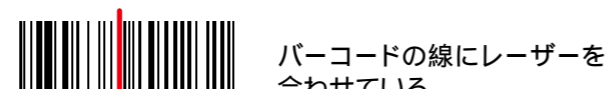
😞 レーザーがバーコード全体に当たっていない



斜め過ぎ



右に寄りすぎ



バーコードの線にレーザーを合わせている

スキャン方法

ソフトウェア

本体デスクトップ画面より
スタート->プログラム->Scanner->ScanDiag(1D Laser仕様)
スタート->プログラム->Scanner->ScanDemo(2D Imager仕様)
にてスキャナアプリケーションが起動します。



画面のScan Startボタン、または本体のScanボタンを押し続ける事でバーコードの読み取りを開始します。

正確に読み取りを行う為にバーコードに対して垂直かつ中心にレーザーを当てて下さい。

バーコードが小さい場合には、本体を近づけ、大きい場合には本体を離して下さい。

Scanボタンから指を離すか、読み取り開始から4秒経過すると、読み取りを中止します。

日付と時間の設定

日付と時間を変更するには、本体デスクトップ画面より、**スタート->設定->コントロールパネル->日付/時刻**を選択します。



現在の日付を選択します。

時間を入力します。

適用ボタンを押す事で、新しく設定した内容が保存されます。日付/時刻のプロパティウィンドウを閉じて下さい。

バッテリーの充電

新しく購入されたお客様へ

新しく購入された本体は、
最低でも
13時間以上
充電して下さい!!

電池パックを外したりバッテリー切れとなった場合、内蔵のバックアップバッテリーが設定値を保存します。(最大2時間)

このバックアップバッテリーは、電池パックが完全に充電された後で、充電開始されます。バックアップバッテリーに満充電するためにも13時間以上の充電をお願いします。バックアップバッテリーが完全放電してしまうと作業途中のデータは全て消えてしまいますので、ご注意ください。電池パックを取り外す際は、事前にデータを保存して下さい。

LEDの状態 **赤** - 充電中

LEDの状態 **緑** - 充電完了

この製品にはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルにご協力下さい。

取扱上の注意

PM250の取り扱い

- ・バーコードの読み取り口を覗き込んだり、人に向けしないで下さい。視力障害の原因となります。
- ・分解や改造をしないで下さい。また、内部に異物を入れないで下さい。物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますので予めご了承下さい。
- ・窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる等異常に温度が高くなる場所に放置しないで下さい。
- ・本体は、IP64に準拠した防水・防塵加工を施していますが、台風等の強風、強雨での使用は推奨しておりません。万一、これらの環境で故障した場合、保証の対象外となりますので予めご了承下さい。
- ・本体タッチパネルに必要以上の負荷を与えないで下さい。LCDパネルが破損する恐れがあります。万一、LCDパネルが割れてしまった場合、内部から流れ出た液体には手を触れないで下さい。液体が手に付いてしまった場合は、直ぐに水で洗い流して下さい。
- ・機械油やグリス等の油類の付いた手や手袋で触らないで下さい。機器の変形や変色の原因となります。
- ・本体ケース等を破損した場合は電源を切り、購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡下さい。そのまま使用すると感電・火災の原因となります。
- ・濡れた手で端子に触ったり、充電器のケーブルの抜き差しをしないで下さい。故障や感電の原因となります。
- ・RAMやROMに万一傷害が発生した場合は、記録されたバックアップデータはすべて失われてしまいます。このような事態を防ぐために弊社ではPCへバックアップを取って頂く事を強く推奨しています。故障や電池切れにより、データが損失した場合、弊社は一切責任を負いません。

取扱上の注意

無線通信機能の取り扱い

- ・本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。病院内や医療用電気機器のある場所での使用に際しては各医療機関の指示に従って下さい。特に医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の無線通信機能をOFFにするか本製品の電源を切ってください。電波により医療用電子機器に影響を及ぼす事があります。
- ・パーソナル無線、アマチュア無線等の無線機の近くでは使わないで下さい。機器が誤動作する原因となります。

電池パックの取り扱い

- 電池パックを使用する際は、以下の事を必ず守って下さい。誤った使用をした場合、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂により、火災や感電、やけど、怪我の原因となる事があります。
- ・ACアダプタは、PRAVION純正のものをお使い下さい。
- ・電池パックは、PRAVION純正のものをお使い下さい。
- ・火の中に投入したり、加熱しないで下さい。
- ・異臭や発熱、偏食、変形等の今までと異なる事に気がついた際には直ちに使用を中止して下さい。
- ・直接はんだ付けをしないで下さい。
- ・充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめて下さい。
- ・外装の被覆を剥がしたり、傷つけたりしないで下さい。
- ・電池パックから液が漏れている場合は、絶対に手を触れないで下さい。液体が手に付いてしまった場合は、直ぐに水で洗い流して下さい。

保証期間中に取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で製品のハードウェア部分が故障した場合には、弊社にて無償修理規定に従い、無償で修理・交換させて頂きます。修理をご依頼される場合は、必ず本保証書と修理依頼書を製品に添付下さい。なお、本保証書は再発行致しませんので大切に保管下さい。

本保証書は、保証期間中においての無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。

PM250の情報、使用方法について詳細をご確認したいお客様につきましては、下記ホームページよりダウンロード、またはお問い合わせ下さい。

浜松東亜電機株式会社

カスタマーサポートセンター

〒431 - 2102
静岡県浜松市北区都田町9162-1
TEL:053-428-1121 / FAX:053-428-1131



0120-599-282
(携帯・PHS可)

<http://www.pravion.com/pda>